



KOKORO
意style

第108期 報告書

2018年4月1日～2019年3月31日



NTダイカッター®

NTダイカッターのグローバル戦略

NTダイカッターは、主に紙おむつや生理用品の不織布切断・輪郭加工に使用される装置で、グローバル市場において高いシェアを獲得しています。今後は、特に高齢化社会へと進んで行く中で大人用紙おむつ需要の拡大が期待されます。

企業理念

Our Corporate Philosophy

日本タングステンは、
世界の人々と従業員の
明るい未来を実現するために

- マテリアルからはじまる価値創造に挑戦し続けます。
- 常にNo.1を目指し、かけがえのない存在であり続けます。

行動規範

Our Way

- 私たちは、情熱を持って、失敗を恐れずチャレンジします。
- 私たちは、当事者意識を持って、すぐ行動しやり遂げます。
- 私たちは、相手の立場になって、期待以上で応えます。



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第108期報告書(2018年4月1日から2019年3月31日まで)をお届けいたします。

当期は「日本タングステングループ2020中期経営計画」の初年度という重要な1年でありましたが、業績面では、増収減益予想から一転してそれを大きく上回る増収増益を果たせたこと、また事業面では、NTダイカッター世界シェアNo.1獲得へ向けて南米市場開拓に着手できたことなどを、中計の具体的進捗・成果として株主の皆様へご報告できることを大変嬉しく思っております。

2031年の創立100周年に向けて、日本タングステングループはこれからも持続的な成長を実現すべく歩み続けてまいります。今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

取締役社長 後藤信志

「日本タングステングループ2020中期経営計画」のさらなる成果を追求してまいります。

Q 当期の決算のポイント等について教えてください。

売上・利益ともに
前期比二桁の増収・増益となりました。

当期における経済環境は、海外では、中国や欧州の景況感が弱かったものの米国経済は引き続き好調を維持しました。一方、国内も、堅調な企業業績を背景とした設備投資の増加や雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調を辿るものの、年後半からは米中貿易摩擦による世界経済の下振れリスク増大や中国の景気減速等により、先行き不透明感が強まる中で推移しました。

このような経済環境のもと、当社グループは、注力市場をターゲットとした積極的なPRや海外市場を含む新規拡販活動等に取り組み、売上の拡大に努めてまいりました。

この結果、機械部品事業・電機部品事業ともに主力商品が堅調な需要に支えられ好調に推移し、当期の連結売上高は、前年度比14.0%増の126億51百万円となりました。また利益面では、賃貸不動産の計画修繕により営業外費用が増加しましたが、品質・生産性の向上、工程内不具合の削減等によるコスト対策が順調に進み、営業利益は前年度比36.2%増の10億29百万円、経常利益は同12.7%増の11億5百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同19.4%増の8億31百万円と、各利益とも増益となりました。

Q 中期経営計画の初年度を終え、感想をお聞かせください。

当初の計数計画を達成し、南米への子会社設立など、
着々と取り組みを進めております。

当社グループは、2031年の創立100周年に向けた飛躍の足がかりとして、当期を初年度とする「日本タングステングループ2020中期経営計画」を策定し、新商品創出プロジェクトおよび人財育成プログラムの立上げなど、中期経営計画の達成に向けた取り組みを進めております。

当中期経営計画は当期よりスタートし、初年度で当初の計数計画を上回る業績を出すことができたが、引き続き、最終年度の計画達成に向けて邁進してまいります。

また当中期経営計画に基づく、当期取り組みの1つとして、昨年9月、主力製品であるNTダイカッター製品の中南米でのサービス拠点として、ブラジルに子会社「NIPPON TUNGSTEN DO BRASIL SOLUÇÕES DE CORTE LTDA.」を設立いたしました。南米は、世界の中でも大人および子供用紙おむつ市場の高い成長が見込まれるマーケットで、特にブラジルにはサニタリーメーカーが集中しています。今後、NTダイカッター関連製品の販売および再研磨サービスの提供、その他当社関連製品の販売およびサービスの提供を行い、NTダイカッターの南米市場開拓を進めていく方針です。

Q 当期の配当についてお聞かせください。

**期末配当は前期末よりも5円増額し、
1株当たり55円とさせていただきます。**

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安に、新商品開発を推進するための設備・人財・研究等への戦略的投資、中長期的な企業財務体質の強化等を総合的に勘案しつつ、安定的・継続的な配当に努めております。また、1株当たりの株主価値を向上させるとともに、資本効率の向上を図るため、適宜自己株式の取得にも努めてまいります。

こうした方針のもと、当期の期末配当金は前期末より5円増額し、1株につき55円とさせていただきます。これにより中間配当金40円と合わせた年間配当金は1株につき95円となります。なお来期(2020年3月期)につきましては、

1株当たり85円(中間40円、期末45円)の年間配当を予定しております。

Q 来期の運営方針と見通しについてお聞かせください。

**主力商品の受注減少などから、
来期は減収減益を見込んでおります。**

今後の経済環境は、本年10月に実施が予定されている消費税増税の影響や米中貿易摩擦による世界経済の下振れリスク等により、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。このような環境のもと、当社グループは「日本タングステングループ2020中期経営計画」で掲げた計数目標の達成に向けて各種施策に取り組んでまいります。

その一環として来期(2020年3月期)は、NTダイカッター拡販の施策として、新商品・新技術のイノベーション提案を国内外へさらに浸透させ、テストライン装置による品質向上

2020中期経営計画

当中期経営計画では4つの基本方針を設定し、最終目標の達成に向けて重点項目について各施策を実行してまいります。

基本方針

1 人財の育成

自発的に考え、行動する社員の育成

幅広い視点から深く考える人財を育成し、個人だけでなく組織の課題設定力・課題解決力を向上させていきます。

2 新商品の創出

**お客様のニーズをいち早くつかみ、
継続的かつスピーディに新商品を創出**

新商品の創出活動を活性化させ、NO.1の価値創造に挑戦します。

3 ものづくりの強化

**お客様に満足していただける良いものを
安く、早くつくる、ものづくり力**

生産効率の向上、コストの削減、品質の安定を図り、利益の拡大を目指します。

4 グローバル市場での拡販 グローバルネットワークの拡大

世界中のお客様へ向けたサービスの提供、販売、製造体制を確立し、売上拡大を目指します。

など、顧客サービスの向上とシェアアップを図ってまいります。また、欧米や中国でのEV自動車市場の拡大に対応すべく、EV用接点製品の生産能力を増強するための設備投資を行います。

他方、当期好調であった液晶関連の治工具製品は受注の大幅減が見込まれます。またハードディスクドライブ用磁気ヘッド基板の受注にも一服感があり、機械装置や半導体関連の需要が減少することも予想されます。

以上により、来期の連結業績としては、売上高124億円（前期比2.0%減）、営業利益8億2千万円（同20.4%減）、経常利益10億1千万円（同8.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益7億4千万円（同11.0%減）を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



●2020(最終)年度に目指す指標

連結売上高 **142** 億円

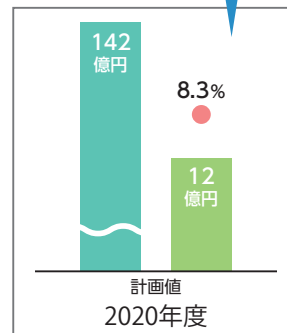
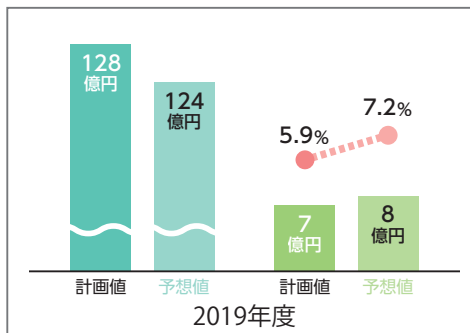
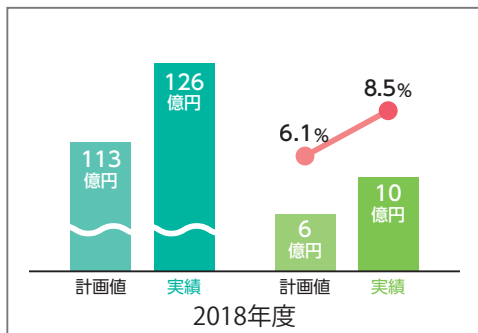
連結営業利益 **12** 億円

ROE **8.3** %

●連結業績目標の推移

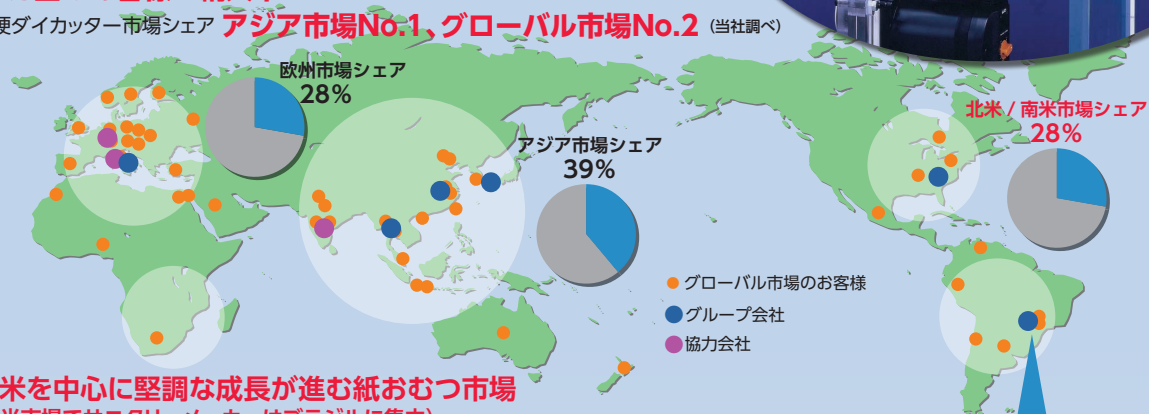
日本タングステングループ2020中期経営計画

■ ■ ■ 連結売上高 ■ ■ ■ 連結営業利益 ● ● ● ROE



世界シェア“No.1”を目指し ブラジルに子会社を設立しました。

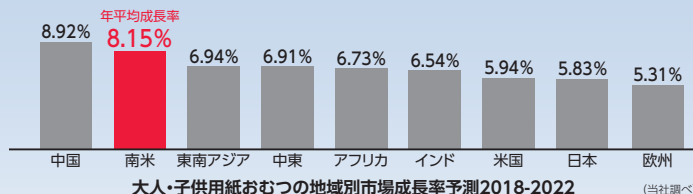
- ▶ 44カ国のお客様へ納入中
- ▶ 超硬ダイカッター市場シェア **アジア市場No.1、グローバル市場No.2** (当社調べ)



- ▶ 南米を中心に堅調な成長が進む紙おむつ市場
(南米市場でサニタリーメーカーはブラジルに集中)

地域別の年平均成長率は、①中国、②南米の市場が高い

製品別では、大人用紙おむつ製品の成長が期待される⇒大型ダイカッター製品の開発



NIPPON TUNGSTEN DO BRASIL SOLUÇÕES DE CORTE LTDA.

- 所在地：ブラジルサンパウロ州
- 事業内容：①NTダイカッター関連製品の販売および再研磨サービスの提供
②その他当社関連製品の販売およびサービスの提供

イノベーション提案に努め、世界中のサニタリー工場や様々な生産ラインで 高い信頼と評価を得てまいります。

NTダイカッター生産能力の強化

- NTダイカッターの生産能力増強・今後の新製品増産を目的として、基山工場の建屋を増築し、2018年5月に稼働を開始。



基山工場へ開発評価テストラインを新規導入



事業別の業績概要

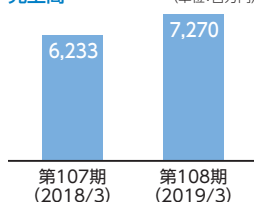
機械部品事業

衛生用品関連のNTダイカッターは、生産体制の強化を進め、新商品・新技術のイノベーション提案が国内外市場に浸透し好調に推移した結果、増収となりました。また、情報機器関連のハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板は、ニアラインストレージ等の大容量HDDの需要が底堅く推移しました。その他、液晶・電池関連の治工具製品は、上期に中国向けの需要が想定よりも大幅に増加し、増収となりました。

この結果、機械部品事業の**売上高は前年度比16.6%増の72億7千万円**となり、**営業利益は同9.0%増の10億3千9百万円**となりました。

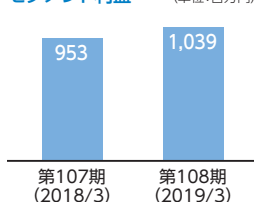
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

(単位:百万円)



●超硬合金製品

売上高 **4,879百万円**



●セラミック製品

売上高 **2,390百万円**



57%

38%

第108期
売上高
12,708百万円
(内部取引含む)

19%

16%

43%

27%

●金属材料製品

売上高 **2,000百万円**



●電気・電子材料製品

売上高 **3,421百万円**



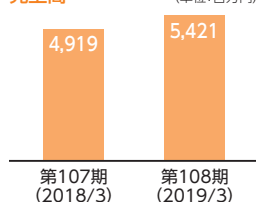
電機部品事業

自動車関連のEV用接点製品は北米や中国向けのEV自動車市場の拡大により好調に推移し増収となり、抵抗溶接用電極の一部製品で低調なものもありましたが、電極製品全体としては堅調に推移しました。また、タングステンワイヤー製品は、カテーテル用等の医療関連が好調に推移し増収となりました。

この結果、電機部品事業の**売上高は前年度比10.2%増の54億2千1百万円**となり、**営業利益は同93.6%増の5億4千5百万円**となりました。

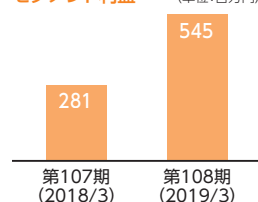
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

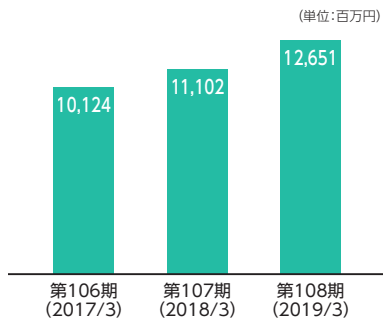
(単位:百万円)



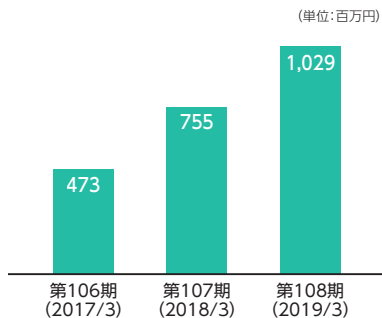
(注)売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額です。

業績等の推移

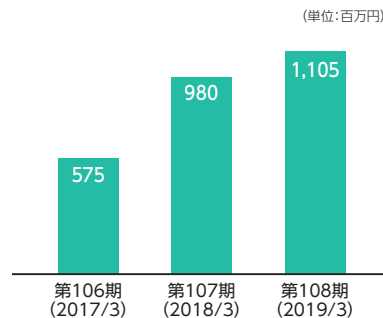
売上高



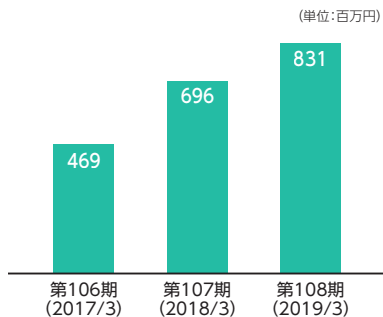
営業利益



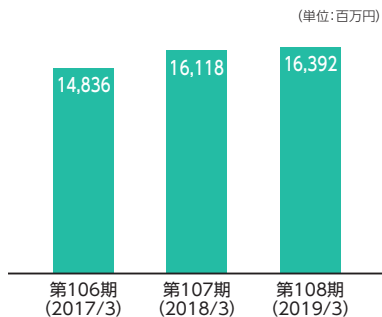
経常利益



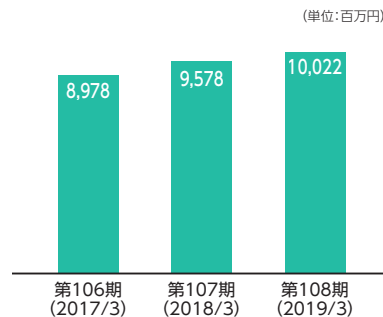
親会社株主に帰属する当期純利益



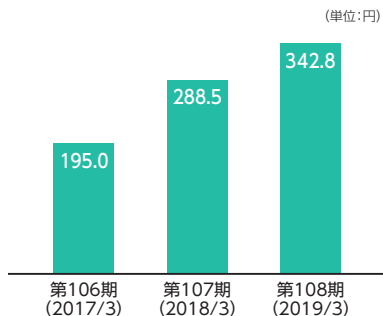
総資産



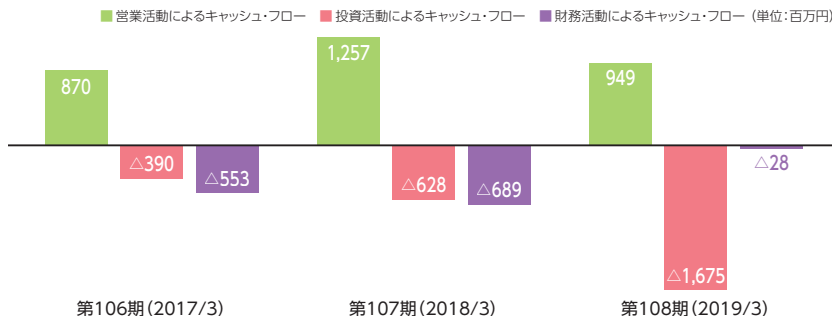
純資産



1株当たり当期純利益



キャッシュ・フローの状況



※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり当期純利益につきましては過年度に遡及して修正しております。

会社概要・株式の状況

会社の概要 2019年3月31日現在	
設立	1931年(昭和6年)4月1日
資本金	25億950万円
従業員数	497名(連結)
本社	福岡市博多区美野島一丁目2番8号
事業所	支店：東京・大阪・名古屋・九州 工場：基山・飯塚・宇美

役員 2019年6月27日現在	
取締役社長	後藤 信志 代表取締役 社長執行役員
取締役	毛利 茂樹 常務執行役員 事業・開発技術統括責任者
取締役	大島 正信 執行役員 経営戦略本部長 コンプライアンス担当
取締役	山崎 洋 執行役員 製造統括本部長 兼 基山工場長、 中期経営計画推進担当
取締役	中原 賢治 執行役員 機械部品事業本部長
社外取締役	豊馬 誠 九州電力株式会社 取締役常務執行役員
取締役	今里 州一 監査等委員(常勤)
社外取締役	斉藤 芳朗 監査等委員 徳永・松崎・斉藤法律事務所 代表弁護士
社外取締役	久留 和夫 監査等委員 久留公認会計士事務所 代表
社外取締役	小田 昌彦 監査等委員
	三島 彰 執行役員 電機部品事業本部長
	江原 清貴 執行役員 営業本部長
	原口 寿 執行役員 経営戦略本部副本部長 兼 経営支援部長

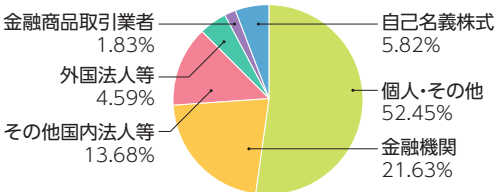
株式の状況 2019年3月31日現在	
発行可能株式総数	10,000,000株
発行済株式の総数	2,577,760株
単元株式数	100株
株主総数	3,099名

■大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
九州電力株式会社	166,665	6.86
株式会社福岡銀行	107,262	4.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	95,100	3.91
日本タングステン従業員持株会	85,882	3.53
みずほ信託銀行株式会社	64,300	2.64
日本タングステン取引先持株会	60,600	2.49
明治安田生命保険相互会社	60,170	2.47
株式会社西日本シティ銀行	50,917	2.09
株式会社佐賀銀行	50,000	2.05
宇部マテリアルズ株式会社	40,000	1.64

(注) 1. 上記のほか、自己株式を150,021株保有しております。
2. 持株比率は自己株式(150,021株)を控除して計算しております。

■所有者別株式分布状況



関係会社 2019年3月31日現在



株主アンケート集計結果のご報告

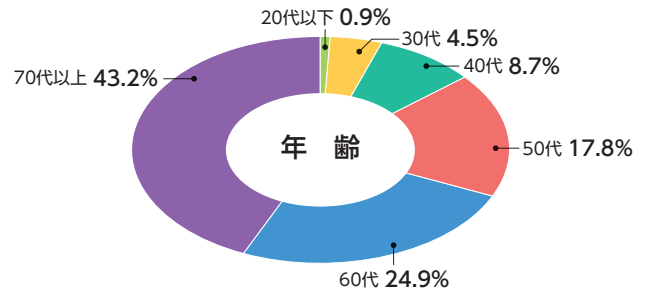
第108期第2四半期報告書 同封アンケートより

第108期第2四半期報告書同封のアンケートに多数の株主様からご協力をいただきました。いただきましたご意見の一部をご紹介します。皆様からの貴重なご意見を活かし、IR活動等の更なる充実に努めてまいります。

実施概要

調査期間 2018年12月5日～2019年1月31日

回答数 558件(回答率21.1%)



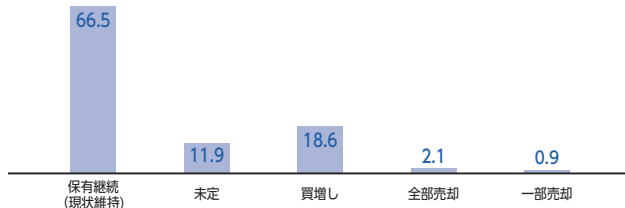
1 弊社株式のご購入(保有)の理由をお聞かせください。(複数可)

(単位: %)



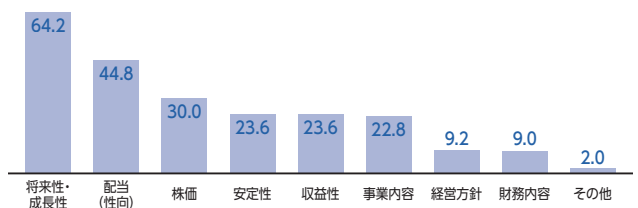
2 今後、弊社株式の保有についてどのような方針をお持ちですか。

(単位: %)



3 質問2の方針決定にあたって、重視するポイントをお聞かせください。(複数可)

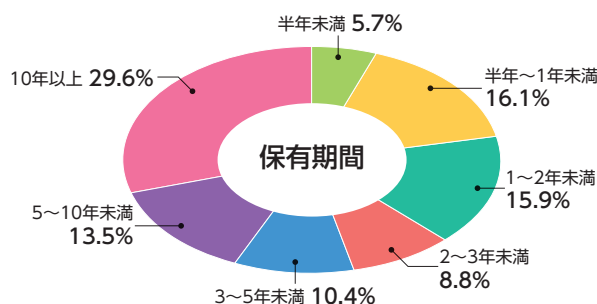
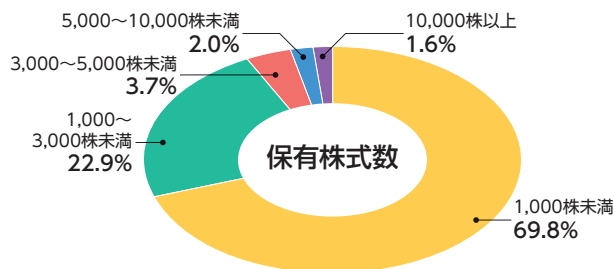
(単位: %)



●株主様からのご意見・ご要望のご紹介

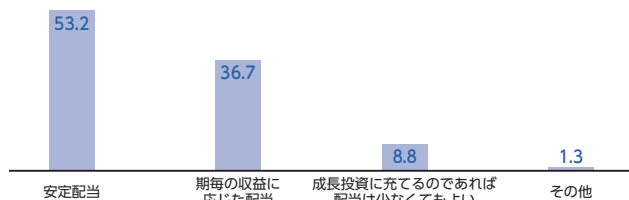
Q 伸びているEV用接点製品が
業容拡大していくことを願っています。
今後の成長に期待します。

A EV用接点製品は主に電気自動車に組み込まれ、事故などの緊急時に、バッテリー、モーターの電流を瞬時に完全遮断する部品の一部です。今後、2025年までに年平均成長率19.5%で拡大する見通しで、特に中国、欧州の市場が成長していきます。弊社でも拡大期待の商品として、今年度、生産能力を1.6倍にする設備投資を計画しています。



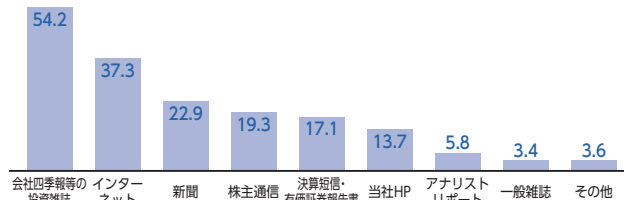
4 今後の弊社の株主還元(配当)について ご要望をお聞かせください。

(単位：%)



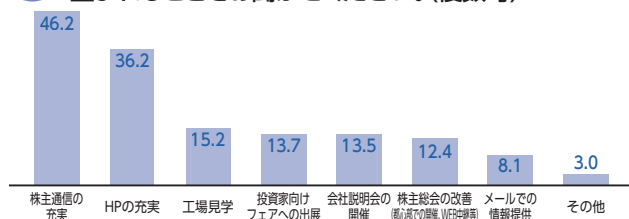
5 弊社情報の入手先(媒体)について お聞かせください。(複数可)

(単位：%)



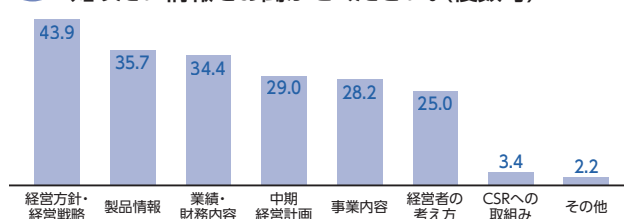
6 弊社のIR活動に関して 望まれることをお聞かせください。(複数可)

(単位：%)



7 弊社について、 知りたい情報をお聞かせください。(複数可)

(単位：%)



Q 2月にIR出展されたとのことで、
今後もどんどんIR活動を行ってください。
より多くの方に貴社のことを知って
いただきたいと思います。

A 前期は首都圏で個人投資家向けにIR説明会(日経IRフェア、東証IRフェスタ、個人投資家説明会)を3回行い、機関投資家へのIRも随時行いました。弊社の事業内容や経営への取組みを多くの方へ知っていただくためにも、今後も引き続き、個人投資家を対象とした説明会を開催してまいります。また、併せてホームページや株主通信等の内容充実も図っていく予定です。

株主メモ

決算期	3月31日
基準日	定時株主総会、期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要あるときはあらかじめ公告して定めます。
定時株主総会	6月
上場証券取引所	東京(2部)、福岡
証券コード	6998
公告方法	当社のホームページ(https://www.nittan.co.jp/)に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問い合わせ先

	証券会社等に 口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区泉東二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル:0120-288-324 (受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金受取り 方法の変更等)	お取引の 証券会社等に なります。	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各 支店(※) (※)トラストラウングではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国 各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウングではお取り扱いできませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行につ いては、右の「特別 口座の場合」の郵 送物送付先・電話 お問い合わせ先・ 各種手続お取扱店 をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買 取以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式 の振替手続を行っていただく必要 があります。

単元未満株式の買取制度のご案内

単元未満株式(100株未満)の買取は以下の要領でお申し出ください。なお、買取に係る手数料は無料です。

お手続き方法

- 証券会社等の口座に記録されている単元未満株式
お取引口座のある証券会社等(口座管理機関)にお申し出ください。
- 特別口座に記録されている単元未満株式
みずほ信託銀行にお申し出ください。

【みずほ信託銀行 証券代行部】

フリーダイヤル:0120-288-324 (受付時間 土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

●ホームページのご案内

株式関連情報他をホームページにて公開しております。是非、ご覧ください。

<https://www.nittan.co.jp/>

